

平成21年度第1回芦屋市保健センター運営審議会会議録

日時	平成22年3月16日(火) 13:00~14:25
会場	芦屋市医師会医療センター 2階会議室
出席者	委員長 立花 久大 副委員長 北井 明 委員 河盛 重造 委員 多田 羅 猛 委員 広瀬 隆也 委員 仁科 睦美 委員 姉川 詔子 委員 鈴木 紀元 委員 磯森 健二 事務局 北口 泰弘 瀬戸山 敏子 奥野 裕子
事務局	健康課
会議の公表	公開
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 議題

- ・委員長及び副委員長の選出
- ・平成21年度保健センター事業の実施結果について
- ・平成22年度保健センター事業について

(2) その他

保健センターの(仮称)福祉センターへの移転時期について

(3) 連絡事項

2 提出資料

資料 - 1 平成21年度主要事業の実施結果について

資料 - 2 平成22年度保健センター事業について

3 審議経過

【開会】

(事務局北口) それでは定刻になりましたので芦屋市保健センター運営審議会を始めたいと思います。

今回が平成21年度第1回目の開催となります。本来なら市長から委嘱状を交付させていただくところですが、他の公務により本日は出席できませんので、恐縮ではございますが、皆様方の机の上に委嘱状を配布させていただいております。

委員の任期は平成21年4月1日から平成23年3月31日までの2年間となっておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議題に入りたいと思います。

議題(1)の委員長及び副委員長の選出につきましては、「芦屋市保健センターの設置及び管理に関する条例施行規則」第11条第2項の規定により、「委員長及び副委員長は委員のうちから互選する。」

となっております。どなたかご推薦はございませんか。

(河盛委員) 委員長に立花先生，副委員長には北井先生を推薦いたします。

(事務局北口) 河盛委員から委員長には立花先生，副委員長には北井先生とのご意見がございましたが，委員の皆様ご異議はございませんか。

<全員異議なし>

(事務局北口) ご異議はないようですので，立花先生，北井先生よろしく願いいたします。

それでは，立花委員長，議事の進行をお願いいたします。

(立花委員長) 委員長を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。

それでは，事務局から資料の確認をお願いします。

(事務局北口) (資料確認)

(立花委員長) 事務局，議題(2)について説明してください。

(事務局瀬戸山) 平成21年度保健センター(主要)事業の実施結果について，ご説明いたします。

(資料-1の説明)

(立花委員長) 質疑はありませんか。

(多田羅委員) 40歳未満の国民健康保険加入者については，企業での健診しか受けられないのですか。

(事務局瀬戸山) 社会保険加入者は，企業での健診の対象になります。保健センターでは，平成21年度は35歳以上の市民を対象に「健康チェック」という健診を実施しています。今後，市民の健診の受診機会を増やすために健康チェックの対象年齢を平成22年度以降は，30歳以上に引き下げる予定です。

(立花委員長) 平成21年度の特健康診査の目標受診率は30%ですが，今後目標数値を上げていく予定ですか。平成20年度から受診率が上昇していない理由は何が考えられますか。また今後の受診率向上対策は。

(事務局瀬戸山) 来年度受診率を上昇させるために，特定健康診査と胃がん検診，乳がん検診を同時に実施できるようにします。また40歳以上65歳未満の特定健康診査の対象者については，平成21年度までは集団健診のみ実施していましたが，平成22年度からは医療機関での個別健診も実施可能になります。

(事務局北口) 平成21年度特定健康診査の受診率が数%しか上昇していない要因に新型インフルエンザの流行も影響していると思います。今後の受診率向上については，国民健康保険担当とも検討していきたいと考えております。

(鈴木委員) こんにちは赤ちゃん事業は虐待の早期発見が目的だと思いますが，訪問できていない人への対応はどのようにされていますか。また，訪問も実施できず4ヶ月児健診も未受診の人への対応は。

(事務局瀬戸山) こんにちは赤ちゃん訪問は，児が生後2~3ヶ月のときに実施しています。4ヶ月児健診未受診者は，電話やはがき，訪問にて必ず把握しています。

(鈴木委員) こんにちは赤ちゃん訪問で，虐待が発見された事例はありますか。

(事務局瀬戸山) 数件ありました。

(北井副委員長) 芦屋市健康大学講座の公開講座は，定員は設けていませんが受講生が少なく積極的に市民に周知するべきだったと思います。

- (立花委員長) 芦屋市健康大学講座は、毎年決まった人が受講しているのですか。
- (北井副委員長) 毎年受講されている方は数名おられます。
- (多田羅委員) (仮称) 芦屋市福祉センターに移転後、歯科診療所の「パノラマレントゲン」は初期の歯周病疾患や口腔癌の早期発見のために有効ですが、パノラマレントゲンを活用した検診を考えては如何ですか。
- (事務局北口) パノラマレントゲンを疾患の早期発見のために有効活用することについて、今後検討していきたいと思ひます。
- (北井副委員長) 歯周病疾患予防にこられる、親子40歳未満の子ども年齢を教えてください。
- (多田羅委員) 平日に行っているのです、幼児が多いです。
- (北井副委員長) 校医をしています、健診でも歯は白いが歯石がある子が多い。
- (多田羅委員) 歯周病疾患予防では、ブラッシング指導は実施していますが、相談業務が主になっています。
- (広瀬委員) 事業所健診後の特定保健指導対象者への保健指導は実施できませんか。
- (事務局北口) 今後検討が必要であると思ひますが、人員が不足しており現在は実施が難しいと考へます。
- (立花委員長) 他にご質問がなければ、引き続き、事務局から、議題(3)について説明してください。
- (事務局瀬戸山) 平成22年度保健センター事業について、ご説明いたします。
(資料-2の説明)
- (立花委員長) 質疑はありませんか。
- (北井副委員長) 「こどもの相談」のネーミングは、内容が分かりにくい。子育てやこどもについての相談を実施しているのですか。
- (事務局瀬戸山) 子育てのことも含めて、こどもの発達についての相談を行っています。
- (北井副委員長) 「発達相談」とした方が内容が分かりやすいような気がします。
- (河盛委員) ブックスタートの本の選定はどのようにするのですか。同じ本を配布するのですか。兄弟がいる家庭は、既に同じ本を持っている可能もあると思ひますが、希望を聞いたり、選択してもらったりする予定ですか。
- (事務局瀬戸山) 図書館と相談し、選定していただいて「おつきさまこんばんは」、
「くだもの」等を配布する予定です。既に、同じ本を持っている場合は他の本に変更可能です。
- (広瀬委員) (仮称) 芦屋市福祉センターに移転後の乳幼児健診や歯周病疾患予防健診は、どこで実施する予定ですか。
- (事務局瀬戸山) (仮称) 芦屋市福祉センターの3階の健診会場で乳幼児健診を実施し、歯周病疾患予防健診は1階の歯科診察所で実施予定です。
- (仁科委員) 妊婦や乳幼児、高齢者に対する事業は手厚く実施されていると感じましたが、中学・高校生等の学校に通っている人の引きこもりやいじめに対する事業は実施していないのですか。
- (事務局北口) 未就学児については、保健センターで事業を実施していますが、就学児への支援については教育委員会が実施しています。
- (事務局瀬戸山) 保健センターは、母子保健法に基づいて事業を実施しており、教育委員会は学校保健法に基づいて事業を実施しています。
- (多田羅委員) 保健センターでは、多くの事業を実施しており、芦屋市は市民に手厚いと感じましたが、阪神間は同じ様な状況ですか。

- (姉川委員) 阪神間各市との比較では、芦屋市はアレルギーの事業は多く実施していると思います。その他の事業については、他市と変わりないと思います。
- (立花委員長) それでは次に、事務局から、議題(4)その他について何かございますか。
- (事務局北口) その他についてですが、(仮称)芦屋市福祉センターの今後の予定についてご説明いたします。5月末に竣工予定、6月にLAN回線、各種機器等の工事や備品の搬入を行い、7月17日(土)にオープニングセレモニーを行う予定です。保健センターは、7月13日(火)から事業を中止して引越し、20日(火)から事業開始の予定です。1週間事業を中止するため、事業は前後に日程を変更して実施する予定です。
- (鈴木委員) 正式名称はいつ決まるのですか。
- (磯森委員) 6月に市議会に設管条例を提案し、議決をいただいてからになります。
- (広瀬委員) 移転後の保健センターの建物はどうなるのですか。
- (磯森委員) 市の管財・検査課が担当していますので今後検討していくと思います。
- (立花委員長) ほかに無いようですので、これで本日の運営審議会を終わります。

【閉会】